

技能実習生など移民研究

研究分野: 人・資本と地域を結ぶ総合研究
キーワード: 社会学・政治学・経営学・経済学

貢献できるSDGsの区分:



国際社会学部 国際社会学科 准教授 小原篤次

教員情報URL <https://sun.ac.jp/researchinfo/ohara2012/>

研究概要

- エリア: 大都市、地方、国内・海外と調査対象、研究拠点を経験してきました。
- アプローチ: 人・資本と地域を結ぶ総合研究。地理学、社会学、経営学、経済学など学際的に研究を行ってきました
- 研究テーマ: 女性の社会進出、外国人雇用など国際化(移民研究)、SDGsなど。ヒトの移動、カネの移動に関心を持ちながら、とりわけ、男女の社会進出格差(ジェンダーギャップ)、有給休暇、育児休暇も取れないといった、ワークライフバランスなど研究テーマととして関心をもっております。

産学連携の可能性(アピールポイント)

研究のほか、以下のような職歴を有しております。
上場企業社外取締役、米国系企業3社で5年間勤務(JPMorgan Chase & Co., Bloomberg L.P. and Alliance Benstein L.P.)。中国証券監督管理委員会・中国国家外貨管理局から適格海外機関投資家(QFII)の認可取得(メガバンク系の証券会社では日本初)。みずほフィナンシャルグループの香港現地法人みずほセキュリティーズアジアの初代株式調査長。

外部との連携実績等

神戸大学、早稲田大学、日本貿易会・経済産業省・ジェトロと関係が深い国際貿易投資研究所の研究者も兼務しております。
このほか、2008年06月～2009年10月 社団法人日本経済調査協議会『国家ファンド』(SWF)に関する専門委員会 専門委員 ■1994年04月～1995年03月 財団法人アジア女性交流・研究フォーラム 海外通信員(フィリピン)